



2022年5月25日

各位

会社名 ネクストウェア株式会社  
代表者名 代表取締役社長 豊田 崇克  
(コード:4814 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役執行役員 渡邊 博和  
(TEL. 06-6281-9866)

## 資本準備金の額の減少および剰余金の処分並びに剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月25日開催の取締役会において、下記のとおり資本準備金の額の減少および剰余金の処分並びに剰余金の配当を決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 資本準備金の額の減少および剰余金の処分の目的

資本準備金の額の減少につきましては、今後の財務戦略上の柔軟性、機動性を確保すること、また、剰余金の配当等の株主還元策の実施を目的として行うものであります。

剰余金の処分につきましては、繰越利益剰余金の欠損額を解消し、財務体質の改善を図ることを目的として行うものであります。

また、当期の期末配当につきましては、経営成績に応じた利益還元を継続的に行う基本方針に基づき、その他資本剰余金を原資として、2022年3月31日を基準日とする1株当たり3円の期末配当を実施することといたしました。

### 2. 資本準備金の額の減少の内容

会社法第459条第1項第2号で準用する会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の全額を減少させ、その他資本剰余金に振り替えます。

#### (1) 減少する資本準備金の額

資本準備金 352,925,999円

#### (2) 増加する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金 352,925,999円

### 3. 剰余金の処分の内容

繰越利益剰余金は、2022年3月期決算において111,037,452円の欠損が生じておりますので、資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、会社法第459条第1項第3号で準用する会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金353,718,610円のうち111,037,452円を繰越利益剰余金に振り替えて繰越欠損を解消するとともに、その他資本剰余金のうち38,119,509円を原資として期末配当を実施するものであります。なお、剰余金の処分後のその他資本剰余金は200,749,698円となります。

(1) 剰余金の処分に関する事項

①減少する剰余金の項目及び額

その他資本剰余金 111,037,452 円

②増加する剰余金の項目及び額

繰越利益剰余金 111,037,452 円

(2) 期末配当に関する事項

①配当財産の種類

金銭といたします。

②配当財産の割当てに関する事項及び額

当社普通株式 1 株当たり 3 円といたします。その総額は 38,119,509 円となります。

4. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月16日)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	3円00銭	0円00銭	0円00銭
配当金の総額	38百万円	—	—
効力発生日	2022年8月16日	—	—
配当原資	その他資本剰余金	—	—

※純資産減少割合 0.027 (小数点以下3位未満切り上げ)

5. 資本準備金の額の減少および剰余金の処分並びに剰余金の配当に関する日程 (予定)

- (1) 取締役会決議日 2022年5月25日
- (2) 債権者異議申述公告日 2022年6月15日 (予定)
- (3) 債権者異議申述最終期日 2022年7月19日 (予定)
- (4) 資本準備金の額の減少の効力発生日 2022年7月20日 (予定)
- (5) 剰余金の配当の効力発生日 2022年8月16日 (予定)

6. 今後の見通し

本件の資本準備金の額の減少および剰余金の処分による繰越利益剰余金の損失の解消は、「純資産の部」における科目間の振替処理であり、当社の純資産の額に変更を生じるものではなく、本件が業績に与える影響はありません。また、期末配当につきましても、剰余金の処分のため、業績に与える影響はありません。

以上